



## せたな3大イベント第1弾 第42回「玉川公園水仙まつり」

5月11日（日）、玉川公園を会場に第42回目となる玉川公園水仙まつりが開催されました。

今年は晴天に恵まれ、満開のスイセンと桜の見事なコントラストのなか、ツアー客や町内外のお客さんで会場も賑わいました。同会場で開催された恒例のロードレース大会では、大人から子どもまで、たくさんの選手が参加し、沿道のお客さんから多くの声援が寄せられていました。（広報見聞録参照）

また、特設ステージでは、浮島竜神太鼓、二俣風神太鼓、玉川音頭といった郷土芸能のほか、歌手の武山あきよさんや「足でまとい」「好きです札幌」などで有名な森雄二さんの歌謡ステージ、そして、檜山北高等学校吹奏楽局と陸上自衛隊第11音楽隊によるコンサートが行われるなど、大いに盛り上がりしました。

なお、会場内では1日警察官に任命された北檜山幼稚園の園児4人による「安全・安心どさんご運動」の街頭啓発も行われました。





## 瀬棚・馬場川小学校で自転車教室が開催されました

5月1日(木)、瀬棚小学校・馬場川小学校合同による「自転車教室」が開催されました。

この教室は、これから自転車に乗る機会が増える児童たちへ、正しい乗り方や注意点などを指導するため毎年行っているものです。

最初に瀬棚小学校体育館で瀬棚駐在署の佐高署長や交通安全指導員の皆さんから、自転車の安全な乗り方や注意点について指導を受けた児童たちは、グラウンドに出て実際に自転車を使った8の字走行やブレーキ動作など基本的な乗り方を実践したほか、市街地に出て横断歩道の渡り方や安全確認の方法などについて確認をしました。

これからだんだんと交通量も増えてきますが、児童はもちろんドライバーの皆さんも十分注意をお願いします。

## 玉川小学校の児童たちが不審者対応訓練を実施

5月2日(金)、玉川小学校の児童がせたな警察署の職員指導のもと、不審者に声をかけられた際の対応訓練を行いました。

北海道では、不審者による声かけ事件が多数発生しており、道南でも発生の事例があることから、事件に巻き込まれないためにもこうした訓練が重要となります。

当日は、教育委員会の職員が不審者役として登場し、実際に児童たちに声をかけ(写真右)、その対処方法について学びました。

参加した児童たちは、あの手この手で誘い出そうとする不審者役の声かけをしっかりと断り、その特徴を覚えて近くの人に教える(写真左)といった訓練を行い、良かった点や悪かった点をみんなで反省し合いました。



## 2013年観光シーズンの到来 奥尻行フェリー運航スタート

5月1日(木)より、今シーズンのせたな～奥尻間のフェリー運航がスタートしました。

この日は瀬棚中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏のなか、第1便の到着を歓迎するセレモニーが行われ、高野副町長よりフェリー関係者へ歓迎のあいさつと、「アヴローラおくしり」の田中船長へ花束の贈呈などが行われました。

せたな航路の運行初日は奥尻で島開きのイベントも開催されることから、奥尻へ向かう第1便は多くの乗船客で賑わっていました。

せたな～奥尻航路(43km・約1時間半)は昨年より期間が延長となり、5月1日から10月15日まで毎日運航されます。